



生誕100年 香月泰男

「ヴァレンシア」1957（素描）37.1×27.6cm

補正予算を可決

平成23年6月定例会

6月定例会は、6月17日から7月6日の日程で開き、市長から約8千200万円の一般会計補正予算をはじめ、条例や工事請負契約3件・報告3件・人権擁護委員候補者推薦・固定資産評価審査委員の選任についての提案がありました。すべての案件について、可決・適任・同意しました。

1,497万円

安心して生活できる体制を 地域見守りネットワーク整備事業

地域見守りネットワーク整備強化事業は、1年間の事業で、一人暮らしの高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活が出来るよう、地域社会において支えあう体制づくりを目的とするものです。

市で23年度まで実施している安心生活創造事業は、買い物支援・見守りなど具体的な支援を必須条件として市社協に委託していますが、この事業では、事業特定はしないが、自治会などが地域の見守りの仕組みづくりをする予算です。



仙崎地区での講演会

1,096万円

みすゞの心を被災地へ

東日本大震災支援対策事業

金子みすゞ詩読本の贈呈事業については、被災地3県の小学校1千362校に「みんなをすきに」という本を、中学校663校に金子みすゞさんの童謡集を送る予算(611万円)です。

みすゞの詩朗読ボランティア派遣事業は、市内で活動している朗読グループを直接被災地に派遣しボランティア活動するための交通費などの予算(48万円)です。

被災地3県物産展の開催事



金子みすゞ詩読本

5,189万円

議員年金制度が廃止 共済費は全額地方公共団体負担

地方議員年金制度が6月1日をもって廃止され、議員年金等を支給する経費は、その全額を地方公共団体で負担することとなりました。

本市でも、地方議員年金制度の廃止を受け、本年度の共済費を増額する必要が生じたため、補正予算が計上されました。

した。この経費については、国から普通交付税により各地方自治体に財源措置される予定となっています。

なお、地方議員年金は、経過措置として、一定の要件を満たした場合に給付措置があります。

ルネッサながとの 経営状況については大丈夫か。

問 指定管理料の約3千852万円の減は、財団運営にどのように影響を与えたと判断しているか。

答 徹底した行財政改革の観点から、古典芸能を中心とする文化事業の水準は維持しながらも、保守点検委託等の維持管理事業費は大幅に節減することを求め、これに対する財団の平成23年度の事業計画は、こうした内容を満たすものとなっている。文化

事業について、従来の水準を維持する31事業を実施する一方、人件費や維持管理に係る委託費などについて節減に努めておられる。

問 平成23年度収入で、文化事業収入が約3千100万円減額となっているが、このことに問題はないか。

答 平成23年度は、宝くじ文化公演事業を活用することによって、文化事業の

水準を落とさず、比較的安価な入場料で観覧できるものを積極的に組んでおり、優秀な作品鑑賞の機会を提供していることから、その質は落ちていないと考えている。

問 財団職員の給料に与える影響はどのようになっているか。

答 平成23年度の給料、職員手当、共済費の総額は3千425万7千000円と前年度に

比較し約590万円14・7%の減となっている。財団の職員数はパート職員等を含め、前年度から3人減の33人となっている。

先程の14・7%の減は、こうした職員数の削減による総人件費の抑制策を講じられた結果であり、財団職員の給料月額引き下げによるものではない。

深川小学校完成間近

工事請負契約の一部変更を承認

議案第3号

校舎棟建築工事の「第1工区」では、湧水対策及び雨水対策の見直しで、9億3千660万円を、1千342万50円増額し、9億5千2万50円とするものです。

議案第4号

校舎棟建築工事の「第2工区」では、建物の外壁仕上げの見直しにより当初契約金額4億950万円を、1千61万7千600円減額し、3億9千88万2千400円とするものです。

議案第5号

屋内運動場棟建築工事では、埋め戻し土の変更及び浸水対策により3億3千862万5千円を、903万4千200円増額し、3億4千765万9千200円とするものです。



ルネッサながとで公演された歌舞伎

委員会議案審査

6月定例会に提出された一般会計補正予算などの議案は本会議での質疑を経て、6月27日から29日まで所管の各常任委員会に付託し審査しました。執行部から説明聴取などを行い、委員会としての議案に対する態度（原案可決、原案否決等）を決定します。主な質疑は以下の通りです。

6
27

被災者支援 市民会議への補助 文教厚生常任委員会

問 ボランティアは無償で行うものではないのか。

答 ボランティアの概念からすると、かつては無償ボランティアが主流であったが、社会情勢の変化により、有償ボランティアという概念も出てきた。長門市内で読み聞かせ等の活動をしておられる方々に被災地に向いて頂くが、現地では無報酬という形になる。

問 どういう経緯でこの事業が決定されたのか。

答 3月22日の時点で、約110団体からなる市民会議を立ち上げ、被災地・被災者に対する支援について、関係各課でも検討し取りまとめた。

問 事務局で案をまとめて市民会議に提案する



読み聞かせボランティア

前に、市の幹部職員の間でしっかりと検討は行われたのか。

答 市民会議の中で支援活動等が検討され、その活動に対して経費的な支援をしてほしいとの要請があった。この要請を予算査定の場で審議をしている。

問 地域見守りネットワーク整備強化事業予算の算出根拠は。

答 山口県には4億円が配分され、基金として設置し、この中で定額割、高齢者数割の数値を算出し、1千497万8千円の配分を受け事業を行う。

問 予算的に事業効果は期待できるのか。

答 単年度事業であり、取り組む事業は非常に制限がかかるという部分もあるが、事業目的にもあるように、この事業を使って、一つの契機にし、単年度で終わることなく継続していけるような形の事業として取り組んでいきたい。

問 厚労省が出してきたプランに基づいて分けたのか。

答 厚労省の事業概要では、一つのモデル的な項目は示されているが、中身的には市・町が独自の考え方で事業構成をしている。



問 人権教育研究指定校が浅田小学校となっているが、選ばれた理由は何か。

答 教職員の人材育成や教職員の研修意欲を喚起したいという理由で浅田小学校から手が挙がり、指定するという経緯になっている。

問 建設工事にあたっては、湧水対策等、あらかじめ対策を立てて設計がされるものと理解しているが、当初設計の段階では把握できなかったのか。

答 掘削等の工事により明らかにになった。



問 今回の派遣先はどのよう
に選定したのか。

答 1人の職員を長期間
にわたり派遣するとな
ると、職場も大変であり、本人
の疲労などの状況を踏まえ、
本市では1週間交代で対応し
ている。

問 市職員の支援活動に
ついては、1週間では
なく、1カ月間期間を延ば
し、1名で対応される考えは
ないのか。

答 総務省が全国市長会
を通じて被災県と調整
し、福島県に決定された。

6 28 被災地支援 市職員の派遣 総務常任委員会

問 派遣された職員による
報告会を行うのか。

答 現地に行った職員の経
験を職員全体で共有し、
今後の業務に活かすためにも
報告会を行う予定。また、民
間の方も支援に行かれており、
職員も一緒に、市民への
報告会を検討していきたい。

問 派遣要請があった場
合、人選の基準はある
のか。

答 派遣の内容によるが、
市長会から要請を受けた
ときに、所属長を通じて調査
し、その中から可能な職員数・
時期について回答し、実際に
派遣を行っている。

問 先進的営農活動支援
交付金はどういう内容
なのか。

答 化学肥料や化学合成
農薬の5割以上の低減
を行うこと。加えて、地球温
暖化防止や、生物多様性に効
果の高い取り組みを行う組織
に対して支援をするという内
容である。



先進的営農活動を实践（上政地区）

答 県道の調査費1千万
円と市道南方大浦線の調

問 長門地区では俵山の
安田地区、上政地区。三
隅地区が二条窪地区と第四農
区。油谷地区では河原地区が
取り組んでいる。

答 どういう団体が取り
組んでいるのか。

6 29 先進的営農活動 支援交付金とは 経済建設常任委員会

査費200万円との関わりはどう
なっているのか。



問 県は県道油谷港線の
ルート選定や要望区間
の実現性を検討していくこと
になっており、市としては、
市道南方大浦線の整備方針や
県道へのアクセスについて、
県と一体となって、調査して
いく。

問 風力発電に伴う調査
として職員旅費と車両
の借り上げ料が計上されてい
るが、市は風力発電事業にど
う関わっていくのか。

答 市としては地元を第一
に考えていく。

一般質問

防災計画の見直しを急げ

見直しに取り組んでいく

先野 正宏
議員

問

東日本大震災を教訓とした自然災害対策について、本市の防災計画の見直しに早急に着手する必要があると考えるが、市長の考えを問う。

答

他市の状況も研究し、結論を出していきたい。結

問

国や県の地域防災計画の見直しに合わせ、本市の地域防災計画の見直しを取り組んでいきたい。

問

非常用の電源、自家発電、移動発電、給水施設（井戸等）の準備はできているのか。

答

国の動向を注視しながら、地域防災計画の中で検討したい。

その他の質問

問

DV被害者の市営住宅の優先入居はできないか。



防災図上訓練（ルネッサながとで）

小規模災害にも支援を

早急に支援体制を構築したい

武田 新二
議員

問

災害は人を選ばない。いかなる災害からでも、市民を守る体制・要綱が早急に必要ではないか。

答

市独自の住宅再建支援金制度については、研究課題として努力していく。

問

市民の生命・財産を守るため、他市の体制を研究し、担当課とも協議をすすめながら、長門市なりの支援体制を構築したい。

問

大規模な災害には、国や県からの支援が受けられるが、小規模な災害にはなかなか支援が受けられない。被災者は、大規模であろうが小規模であろうが災害を受けたことには変わりがない。小規模災害でも支援が受けられる市独自の要綱を作るべきではないか。



一昨年、野波瀬の床下浸水（三隅）

各支所独自の

地域活性化事業を

思い切った予算執行をしたい

岡崎 巧
議員

問

きめ細かな地域活性化事業として、油谷・日置・三隅の3支所に100万円予算化しているが、どのように評価されているか。

解決を図ることにある。現在各地域・団体により行われている活動等に行政職員も積極的に参加させ、協働のまちづくりを推進したい。

答

地域住民からの要望に迅速に対応できており、新たに自治会や団体等の主体的な取り組みにつながっている。執行額が6割程度であったことから、基準にとらわれることなく各支所長の判断で思い切った予算執行をした。

問

市民協働とまちづくりについて、現状認識とそれに伴う諸問題について尋ねる。

答

市民協働とは、市民、市民活動団体及び地域コミュニティと行政とがお互いを認め合い、支え合い、尊重し合いながら自ら考え行動して、共通の課題の

一般質問



4月にオープンした古市ひろば

風力発電施設には

三者協定の締結が必要だ

三者一体となつて協議の場を持つ

林 哲也
議員

問

電源開発(株)は、日置から油谷にかけて19基の風車を新設する風力発電事業計画を策定しているが、仮に施設が建設された場合、既存の風力発電施設の問題点から導いた一つの教訓として、自治会長会と事業者との二者協定ではなく、行政も加わった三者協定を締結すべきではないか。

答

一部とはいえ、あいさつもできない職員もいるが、指摘の点は徹底したい。

答

前例もあり、自治会、事業者、行政が三者一体となつて協議の場を持つことが必要だと思っている。三者協定は締結したい。

その他の質問

問

昨年12月に策定された「農産物等直売施設整備基本計画」に基づく基本設計費等の予算は3月議会で削除されたが、計画そのものは見直すのか。

答

当然、計画の見直しも考えられる。



日置地区での風力発電説明会（平成22年2月）

一般質問

アレルギー対策は大丈夫か

阿波 昌子
議員

除去食・代替食にて対応している

問 学校給食の食物アレルギーを持つ児童・生徒の現状と対応について問う。

答 対象者は、小学生が28人、中学生が13人であり、取り組みは、申請のあった原因食物を除いた除去食で対応をしている。新給食センターでは、平成23年度から代替食を提供するため、栄養士、調理員を各1名増員した。現在は、除去食、代替食の対応を行っているがアレルギー対応について体制の充実を図っている。

その他の質問

問 風力発電の油谷地区や日置地区の今後の見通しについて問う。

答 現在、電源開発株式会社が日置地区に2千キロワット



楽しい給食風景（俵山小学校）

の風車10基を建設したいとの計画がある。
 今後は国のエネルギー政策の動向を注視していきたい。

「市民協働」の具体策は

条例化と体制づくりを目指す

問 「市民協働のまちづくり」については、重要施策と位置づけられているが、今後「住民と行政のパートナーシップ」確立に向け、どのような具体的取り組みをしようとしているのか問う。

答 現在諮問している「市民協働と地域活性化」について、各地域審議会から7月初旬には最終答申が出される。講演会・アンケート実施などを通して条例化と体制づくりを進めていく。

問 県道では業者ではなく市民活動団体が草刈等、維持管理をしている路線がある。これは一つの立派な協働の事業と考えられるが、市道の草刈なども市民（自治会）へ公募してみてもどうか。

答 すでに、自治会単位で市道の草刈をお願いしている地区もあるが周知が十分にできていない。協働の取り組みの一つとして、今後PRし説明していきたい。

重村 法弘
議員

市民ボランティア団体による草刈り

長門市議会議長

松永 亘弘



議長就任 あいさつ

はじめに、今回の東日本大震災で犠牲になられた皆様にとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興と平穏な生活に戻られますようお祈りいたします。

この度、五月の長門市議会臨時会において、議員各位のご推挙により、再度、長門市議会議長に就任いたしました。

身に余る光栄と存じますとともに、責任の重さを痛感しているところであります。

さて、国では現在、第二期地方分権改革が検討されており、今後、地方の自主性・自立性を高めるための改革の進展に伴い、二元代表制の一翼を担う地方議会の果たすべき役割も一層重要性を増してまいります。

このような中、議会では調

査研究活動の充実や議会における議論を活性化し、政策形成能力や監視機能などの議会の権能を一層高めていく必要があり、

今後とも市議会としては、市民の皆様のご意見や要望を市政に反映させるため、市民に開かれた、信頼される議会を目指すとともに、情報公開や議会改革に市議会一丸となつて取り組みたいと考えます。

また、議会運営については、温故知新と脚下照顧の観点に立つて、公正かつ円滑に行われるよう誠心誠意努めてまいり所存であります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対しまして一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のご挨拶といたします。

平成23年度 第1回 臨時会

6議案を可決承認 市議会新体制を選任

第一回臨時会を5月13日
に開き、専決処分の承認な
ど6議案を審議し賛成多数
で可決承認しました。

また、市長から3月11日
に発生した東日本大震災に
関する被災地への人的支援
(職員派遣)や、本市の支
援活動等の状況について、
行政報告がありました。

国保／賦課限度額改定

国民健康保険施行令の一部改正に伴い、賦課限度額が4万円引き上げられる専決処分の承認議案、昨年22年度にも同様の引き上げがされたばかりで、慎重な審議がされました。

採決前の討論では、林哲也議員が、「国の法令改正であっても賦課限度額の引き上げ



は市民の暮らしを守る観点から、認める事は出来ない」との反対討論もありましたが、採決では賛成多数により専決処分を承認しました。

22年度決算見込みによる 財政調整基金増額

22年度決算見込みにより、今後の財源確保対策として財政調整基金へ1億円積み立てる予算措置の専決処分について、承認されました。基金の積み立て総額は11億6千900万円となり、今後予想される厳しい財政運営の調整的財源として確保されます。

議会新体制決まる

臨時会では、執行部提出議案の他に、議長・副議長の選挙、また常任委員の選任などが行われました。

議会だよりアンケート結果を お知らせします

議会だより特別委員会は、今年 2 月から 4 月にかけて議会だよりについてのアンケートを行いました。今回は自治会長にお願いし、お忙しい中、大変熱心にご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。この紙面を借りてお礼申し上げます。

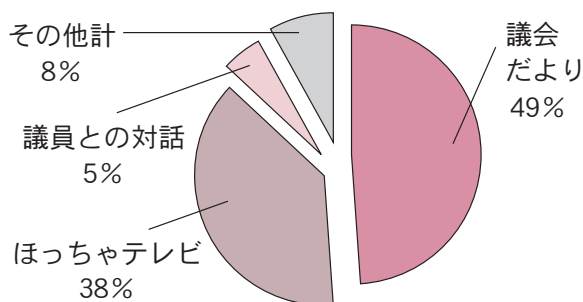
アンケートの結果やいただいた貴重なご意見やご批判、ご提案については、これからもしっかり受け止め、「読みやすく、わかりやすい」議会だよりにむけ、委員会として努力してまいります。

質 問 頂 目

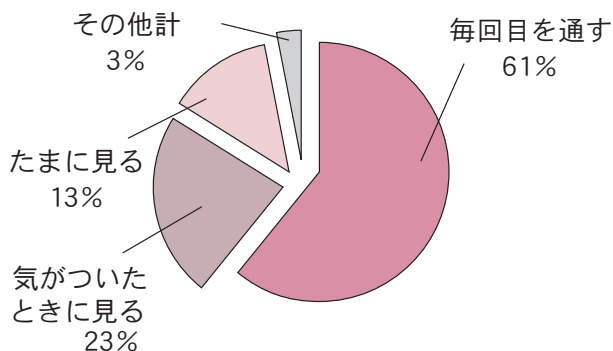
1. 議会に関する情報はどこから得られておられますか。
2. どのくらい目を通しておられますか。
3. 議会だよりのどこを中心に見られますか。
4. 記事はどの程度読まれますか（グラフ省略）
5. 内容についてわかりやすいですか。
6. レイアウトや構成等はどうですか（グラフ省略）
7. 議会だよりの全戸配布か班回覧をどうおられますか。

配布数は222、回収数は181、回収率は81.5%

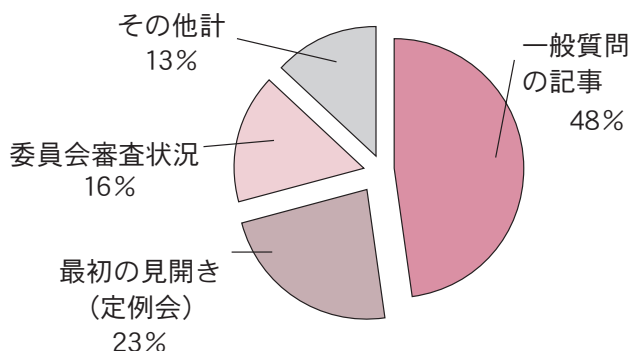
①議会の情報の入手元は・・・



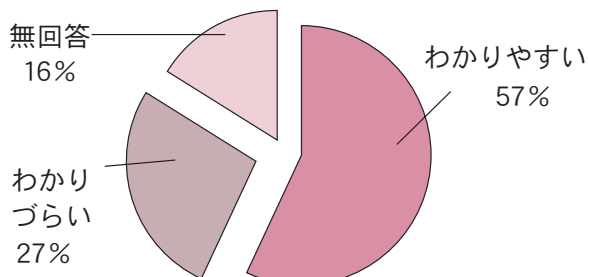
②どの程度目を通しますか



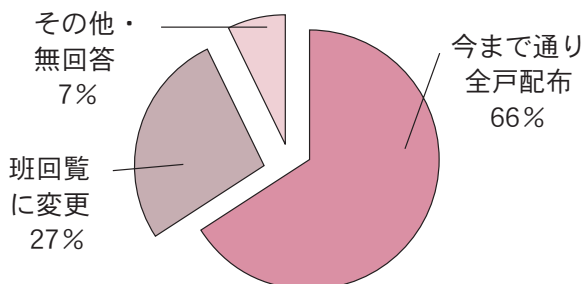
③どこを中心に見みますか



⑤わかりやすいですか



⑦全戸配布か班回覧か・・・



議会だよりアンケート

ご意見・ご提案一覧

経費（配布方法・紙質等）に関して

- ほっちゃテレビもあることだし、議会だよりは定例会、臨時会等の主要な記事（ほっちゃでは放送されない委員会の審議状況を含めて）のみ掲載し、市の広報の中に挿入する形でよいのでは。経費削減のために廃止。
- （同様の御意見が他に数件ありました）
- テレビ放映もあるので、経費削減のことを考慮すると班回覧程度で十分と考える。
- 議会だよりの紙費を少し落してでも各戸配布をしてほしい。
- 紙の紙質をもっと落して、重さを軽くすること、写真等は全く必要ない。
- 議会の活動を知ることができる議会だよりは、これからも年4回定例会の終了後には発行して欲しい。
- 内容をじっくり把握するためには、各戸配布がいい。

掲載内容・編集方針等に関して

- もうすこし内容を詳しくして、字も大きくしてほしい。
- 高齢者の家庭が多くなっているのを、読みやすい内容に工夫をして欲しい。
- 一般質問の記事は、質疑と回答を左右に対比させ、横書きが読みやすい。
- 質問の要点とそれに対する答弁は結論がどうなったのかをはっきりと出して欲しい。ページ数は3〜5倍になって



議会だよりの編集風景

- もいので、内容のあるものにしてほしい。現在のままならば市費の無駄遣いにすぎない。委員長の資質を問う。
- 記事が総花的で内容が希薄。読んでも面白くない。質問者の内容は詳しく記載されていますが、回答が大変淡泊になっている。質問内容に対し、特に否定的回答にはその根拠・背景等を加えてほしい。
- 一般質問の回答をもっとくわしく記入してほしい。
- 議員のエッセー集があってもよいのでは。
- 議会だよりを読むことで市の動きが分かる。

- ほっちゃテレビ中継もみておりますが、議会だよりはいつでも読める。ほっちゃテレビを受信（契約）されていない世帯もある。

議会・議員に関して

- 議員の長門市民感覚とのズレが大きく、郷土出身者からいつも苦言を呈されている。何とか目覚める方法はないのかといつも考えながら年をとった。若い者の新しい発想しかない。
- 議員任期中、一度も一般質問しない議員もいる。この状況等を公表してはどうか。
- 議員は自治会、市民との会話の場を作ってほしい。
- 長門市の人口4万人弱に対して議員数が多すぎて削減してほしい。
- テレビの議会中継の時、居眠りを見受ける。
- 議員にボーナス不要。市内中小企業は数年ボーナスのない企業ばかりだ。
- これからの市議会には行政に要望するだけでなく、積極的に提案をすべき。

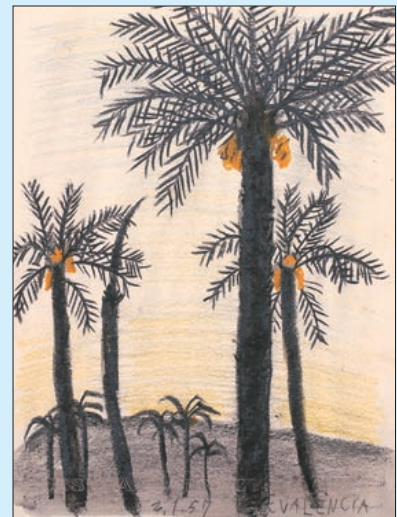
内容はできる限り原文のままとしましたが、一部に当特別委員会では要約・編集したものもあります。また紙面に限りがあるため、全てを掲載できなかったことをお詫びします。



7月17日(日)、恒例の通くじら祭りがあり、和船競漕に議会として出場しました。結果は、予想通り。参加することに意義がある？
それにしても漕いでも、漕いでもゴールが遠いのはなぜ！

漕いでも、漕いでもなぜ進まぬ!?
通くじら祭り

今回の表紙



ヴァレンシア 一九五七年一月三日
前回に引き続き、一九五六年秋から約半年間に及ぶ、香月画伯はじめてのヨーロッパ旅行時のスケッチをご紹介します。

一九五六年一二月下旬、拠点のパリを離れスペインへ入った画伯は、首都マドリッドやセヴィリア、マラガ、ヴァレンシア、バルセロナなどの都市を巡りました。
スペイン各地を訪問後、一行は再びパリへ戻ります。

香月泰男美術館

ながと
市議会だより

6
6月定例 NO.24
平成23年(2011年)8月1日発行

発行／山口県長門市議会
編集／議会だより特別委員会

委員長 大草 博輝
副委員長 重村 法弘
委員 田村 哲郎
林 哲也
先野 正宏
重廣 正美

議会だより
特別委員会

**編集
後記**

議会だより特別委員会が、新しい体制でスタートしました。スタートするにあたり、「議会だよりのアンケート」の意見を何度も読み返してみました。応援のメッセージ、辛辣なご意見、あらためて市民の皆様の心の声を聞き、編集の難しさを噛みしめます。

議会だよりの発行経費は年間約250万円で、議会費全体の1.5%となっています。最小の経費で最大の効果を上げるために、市民の視線を忘れずに、これからも真摯に取り組んでいきたいと思えます。どうぞご意見、ご感想をお寄せ下さい。
(大草)